

2019（令和元）年5月20日

2019（令和元）年度 私立短期大学図書館協議会 全国理事会 議事録

日 時：2019年5月9日（木） 14:00～17:00

場 所：林野会館 603 会議室

出席者：14名（敬称略）

【本部】<近畿大>毛利和弘 <千葉経済大学短大>齊藤誠一 <前大手前大>前川和子 <前カリタス女子短大>石田孝夫 <聖徳大>林浩次 <文化学園大>杉田美香 以上6名

【地区】[北海道] <北海道武蔵女子短大>	徳田祐子
[東北] <聖霊女子短大>	滝沢茂喜
[関東甲信越] <埼玉東萌短大>	片野裕嗣
[東海・北陸] <愛知学泉短大>	高橋明美
[近畿] <豊岡短大>	中尾悟
[中国・四国] <今治明德短大>	土岐敦子
[九州] <西日本短大>	宮島淳二、坂口裕美子 以上8名

司会・進行：林（事務局）

配付資料：①議事次第、役員名簿、出席者名簿

②各地区報告書、通信等

③全国総会資料

1. 会長あいさつ

理事会の開催にあたって、齊藤会長より挨拶がなされた。

2. 報告とお願い

齊藤会長より、①研究誌「短期大学図書館研究」について、各地区の研修会での講演、事例報告は、全加盟館員の自己研修材料として情報共有できるようにシステム化している。特に研修会で講演をされた講師の方々には論稿化のお願いをさせていただきたい。また、図書館業務に関する事例研究や全国的なアンケート調査を行った場合の結果は論稿化してほしい。館員等の論稿は業績となる。②本協議会の会員数が減る傾向にある中で、財政面の観点からも各地区で、新規賛助会員（団体）（最低1社）の勧誘をお願いしたい。また図書館を退職された方にも声をかけて個人賛助会員として勧誘してほしい。

### 3. 自己紹介

出席者 14 名の自己紹介

### 4. 各地区事業報告

北海道地区から順に昨年度の地区事業報告及び決算報告、本年度の会勢と事業計画案及び予算案が報告された。

中国・四国地区理事担当の土岐敦子氏より、2019 年度で環太平洋大学短期大学部図書館（学生募集停止）及び高知学園短期大学図書館（4 年制大学へ移行）が退会予定のため、2020 年度からは今治明德短期大学附属図書館と香川短期大学附属図書館の 2 館となる。このような状況で地区運営・活動するのは困難となるため、他の地区への編入も考えなければならないとの報告があった。

### 5. 総会について

事業報告、決算・監査報告、新役員、事業計画、予算案の確認を行った。

#### (1) 総会議長について

齊藤会長より、総会の議長は理事会メンバーから選出するのが恒例になっていることから、本部事務局案として前川常任理事の推薦があった。協議の結果、議長は本部常任理事の前川和子氏にお願いすることになった。

#### (2) 事業報告、決算、監査報告

事務局の林氏による 2018 年度の事業報告の後、会計担当の杉田氏から決算報告があった。監査報告は監査人の久保田氏が欠席されたので、毛利名誉会長より報告があった。

#### (3) 新役員および会長の選出について

齊藤会長より、任期満了となる本部の前川常任理事、木村理事、石田理事には了解を得ているので再任をお願いしたいとの申し出があり、了承された。本部広報担当を佐久大学図書館の佐藤氏についても了承された。その他役員については、2019 年度私立短期大学図書館協議会役員名簿案のとおり、了承された。

#### (4) 事業計画、予算

事務局の林氏による 2019 年度事業計画案の確認の後、会計担当の杉田氏より予算案について説明があった。

##### ①日短協の全国研修会の方向性について

齊藤会長より、全国研修会を毎年実施されることを担保するため、これまで日短協の図書館情報委員会の有志が隔年で実施している全国研修会と関東甲信越地区協議会が毎年実施している研修会を全国の短大に開放し、日短協の後援を得ながらの開催としたいとの提案がされた。具体的には 2019 年度に「進化する国立国会図書館サーチの活用とジャ

パンサーチ構想—ワークショップを含む」というテーマで開催時期を 9 月に、会場は東京近郊の短大、大学で実施することについて意見交換がなされ了承された。

②短大紀要論文索引データベース化について

実践女子大学の伊藤民雄氏が私立大学図書館協会の研究助成を受けての事業である「研究短大紀要論文索引データベース化」について、伊藤氏に代わって毛利名誉会長より趣旨説明があった。特に加盟館へのお願いとして、『全国短期大学紀要論文索引』（1950 年～1991 年）以降の未収録分（1992 年～1999 年）をインターネットで検索可能とするデータの提供について意見交換がなされ了承された。

6. 全国研修会（2020 年度実施）の方向性について

全国研修会担当の毛利名誉会長より、2020 年度の全国研修会について次のとおり提案があった。

開催方法は 2018 年度と同じように本部予算の研修会費と地区予算の研修会費を合わせ、企画・運営は本部が行い地区は会場担当になってもらう合同開催とする。なお、会場は九州地区での可能性について提案がなされた。

- ①日 程：2020（R2）年 9 月上旬（一泊二日）
- ②主会場：九州地区（福岡）（予定）
- ③テーマ：「魅力ある図書館イベント企画～仕掛けを考える～」（仮題）
- ④基調講演
- ⑤事例報告

なお、各地区の研修会の開催日と重ならないように配慮したいとのことであった。

7. 地区情報交換会

毛利名誉会長より次回の全国研修会（2020 年度）は九州地区への投げかけもあり、可能性や現状について情報交換がなされた。

以上